

「老人ケアセンター浅井」から「あさいケアセンター」へ ～2019年10月1日より名称変更いたしました～

ご利用者の皆様ならびにご家族の皆様には、日ごろ老人ケアセンター浅井をご利用いただき、ありがとうございます。また、老人ケアセンター浅井と連携いただいている事業所の皆様にも、日ごろのご厚誼に感謝申し上げます。

さて、平成2年に開設された老人ケアセンター浅井は、来年30周年を迎えます。
その節目を前に、名称に「老人」という文言が使われているのは今の時代にそぐわないのではないかと考え、「老人ケアセンター浅井」という名称を変更させていただくことになりました。

新名称を考えるにあたっては、「職員全員の力を合わせて新しい施設を作り上げていきたい」との想いから、全職員にアンケートを実施しました。その中でも「『ケアセンター浅井』という名前は地域に浸透している」「地域の人は『あさいさん』と呼んでいる」といった意見が多く見受けられました。

これらを踏まえ、新名称を「あさいケアセンター」に決定致しました。「あさい」とひらがな表記にしたのは、やわらかさを表現するとともに、「あさい」の三文字にそれぞれ意味を込めるためです。

「あ」は「あきらめない」。
「さ」は「再建」「ささえる」。
「い」は「生きる」「いやし」。

ケアセンター開設当初からの理念「無倦（むけん）」のもと、新しく生まれ変わったケアセンターが、地域の人々が生きていくことを支え、癒していくことをイメージしています。

新しい名称「あさいケアセンター」と共に、皆様に愛され親しまれる施設になるよう、職員一同、力を尽くして参りますので、これからもよろしくお願い致します。

医療法人静和会
理事長 浅井 複之



老健施設 名称変更にあたって



医療法人 静和会 介護老人保健施設
あさいケアセンター

施設長

小川 友裕

10月1日から当老健の名称が「老人ケアセンター浅井」から「あさいケアセンター」に変わりました。

以前から、名称については色々とご意見をいただきおりました。特に、「老人」は暗い、ネガティブなイメージがあり、外した方が良いとよく言われておりました。介護保険制度の開始時には、新しく介護老人保健施設という施設ができたこともあり、その存在・役割・対象者を広く知っていただきためには、直接的な「老人」という言葉が有用であったかもしれません。

しかし、現在ではもう「老人」という言葉は不要となっていました。ただ、変更に伴う費用・事務作業の問題などもあり、なかなか変更には踏み切れずにいました。

この度、浅井理事長より名称変更のお話をいただき、今回変更することができました。

新しい名称の「あさいケアセンター」は、五十音で最初の文字で始まる「あさい」は先頭に残し、柔らかい感じを表現するために、漢字の「浅井」からひらがなの「あさい」に変更しました。また、当老健のことを単に「ケアセンター」と呼んでくださる方も多いため「ケアセンター」の文字は残されています。

新名称は大変うまく考えられており、変化の大きい介護保険制度の荒波を乗り切って行くのにふさわしい立派な名前となっていると思います。

このような変更を後押ししていただいた浅井理事長に深く感謝いたします。

また、全老健職員の皆様には、この新名称決定に関与したことを忘れずに、折にふれて老健の理念に沿った行動ができているか、自らを点検する機会を持っていただきたいと思います。

そして、今後も地域の人々に喜ばれ、頼られる存在としての「あさいケアセンター」の発展に、ますます尽力されることを期待します。



医療法人 静和会 介護老人保健施設
あさいケアセンター